

十和田八幡平国立公園 網張給水施設

変更

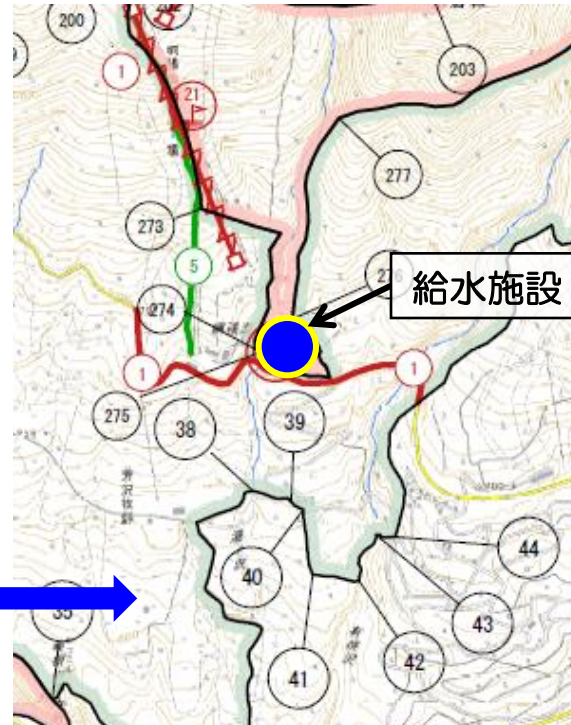
区域面積：74.1ha

処理量：未決定→600m³/日

執行者：環境省

第2・3種特別地域(国有林、環境省、休暇村協会)

・県道219号線(網張温泉線)沿いの網張温泉周辺に位置する。網張温泉及び湯ノ沢周辺の温泉湧出や噴気現象が見られる。ブナやミズナラの二次林。



給水施設(取水)



給水施設



- 網張集団施設地区内の施設に給水
- 給水先：野営場、ビジターセンター、網張温泉宿舎

単独施設へ振り替え・事業規模の精査・決定

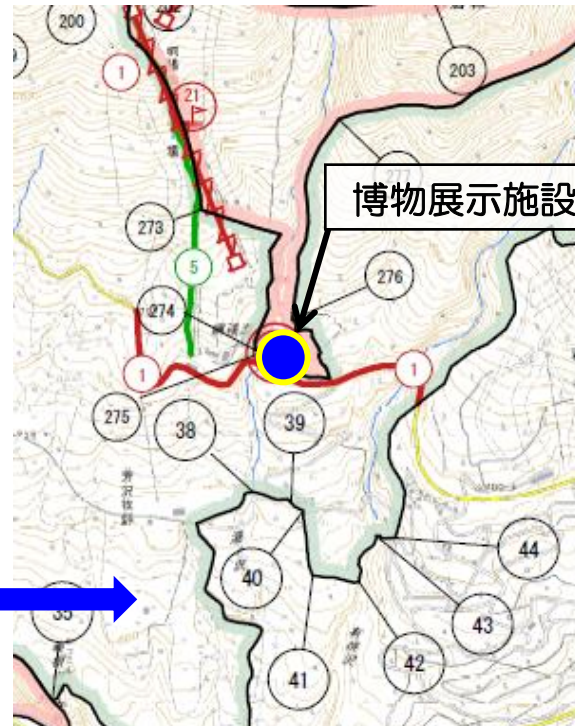
十和田八幡平国立公園 網張博物展示施設

変更

区域面積：0.2ha→0.3ha

執行者：環境省

第2種特別地域(環境省)



・県道219号線（網張温泉線）沿いの網張温泉周辺に位置する。網張温泉及び湯ノ沢周辺の温泉湧出や噴気現象が見られる。ブナやミズナラの二次林。

博物展示施設(東側)



博物展示施設(西側)



- 網張ビジターセンターとして自然情報の提供、網張園地等のフィールドを活用したプログラムの提供

事業名称の変更・事業規模の精査

三陸復興国立公園

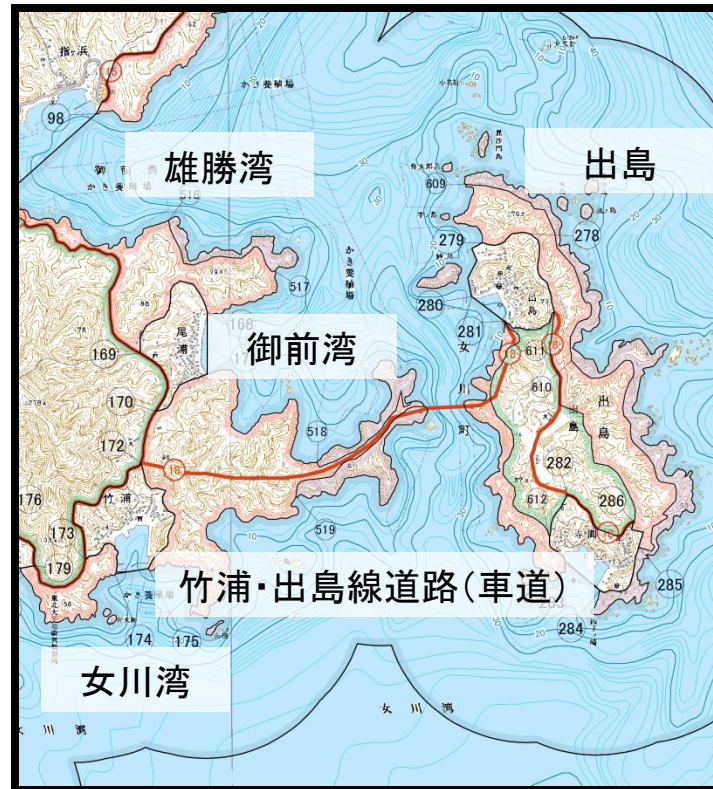
竹浦・出島線道路（車道）

変更

路線距離：6.5km

執行者：宮城県、女川町

第1種、第2種、第3種特別地域、普通地域（県有地、町有地、民有地）



出島



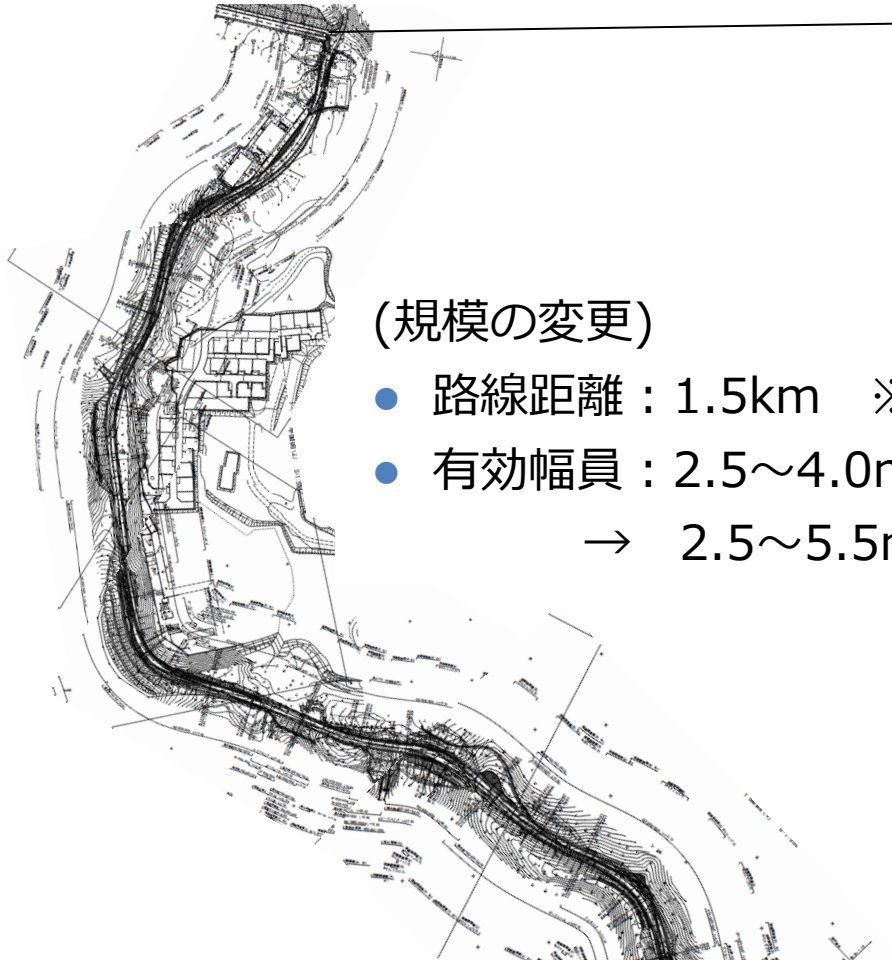
海食崖

- 女川湾北部の半島から出島に至る車道
- 出島からは、荒々しい海食崖や周辺島嶼が鑑賞できる
- 出島周辺では、ダイビングやシーカヤックなどの利用が盛んである

道路の拡幅

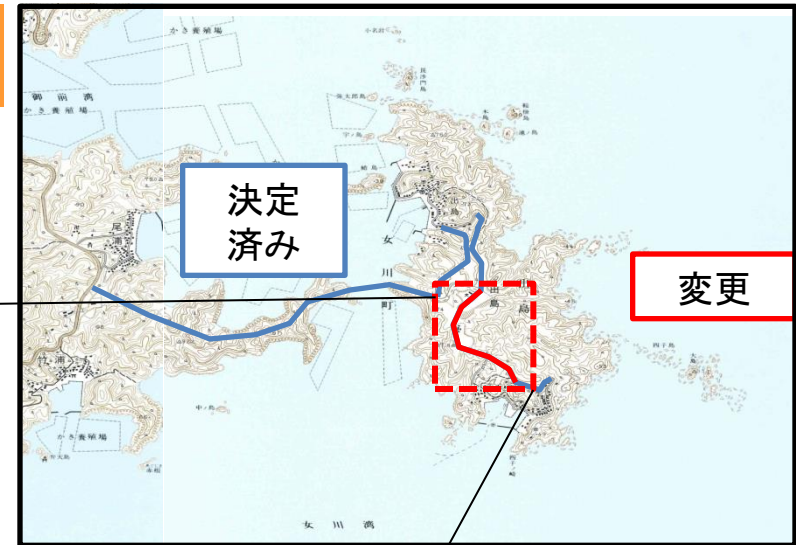
区域延長：6.5km

執行予定：宮城県、女川町



(規模の変更)

- 路線距離：1.5km ※変更無し
- 有効幅員：2.5~4.0m
→ 2.5~5.5m



有効幅員の変更

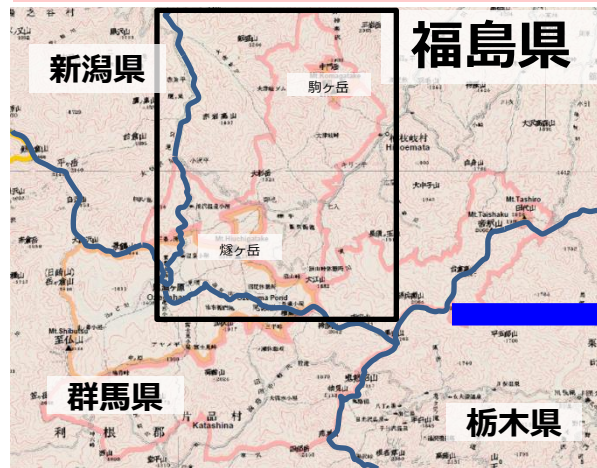
尾瀬国立公園 御池大杉線道路（歩道）

決定

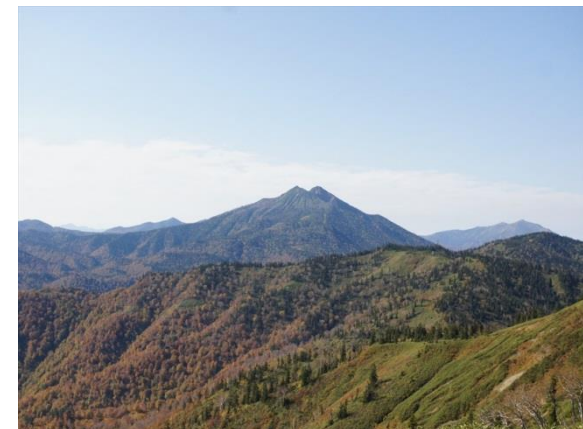
路線距離：6.9km

執行予定：檜枝岐村

第2種特別地域（国有林）



登山道入り口



大津岐峠から燧ヶ岳を望む

会津駒ヶ岳から燧ヶ岳への縦走ルートとしての利用が多い。

- 会津駒ヶ岳の南西部に位置。
- 御池集団施設地区を起点として大杉岳を經由し、大津岐峠に終点を有し、キリンテ富士見線道路（歩道）に合流。
- 日本海型のブナ林が広がる。

既存施設の把握（登山道、標識）及び標識の修繕

- 当該路線は、尾瀬国立公園指定以前より、檜枝岐村が標識を設置し、管理していたが、公園事業としては把握していなかった。
- 終点の大津岐峠の標識は、老朽化し破損した状態。
- 道迷いを防ぎ、利用者の安全を確保するため、修繕が必要。

自然環境整備交付金を受けて、檜枝岐村が標識を修繕予定のため、今回、事業決定し把握するもの。



終点の大津岐峠
及び修繕すべき標識

※檜枝岐村が
標識を修繕予定

尾瀬国立公園

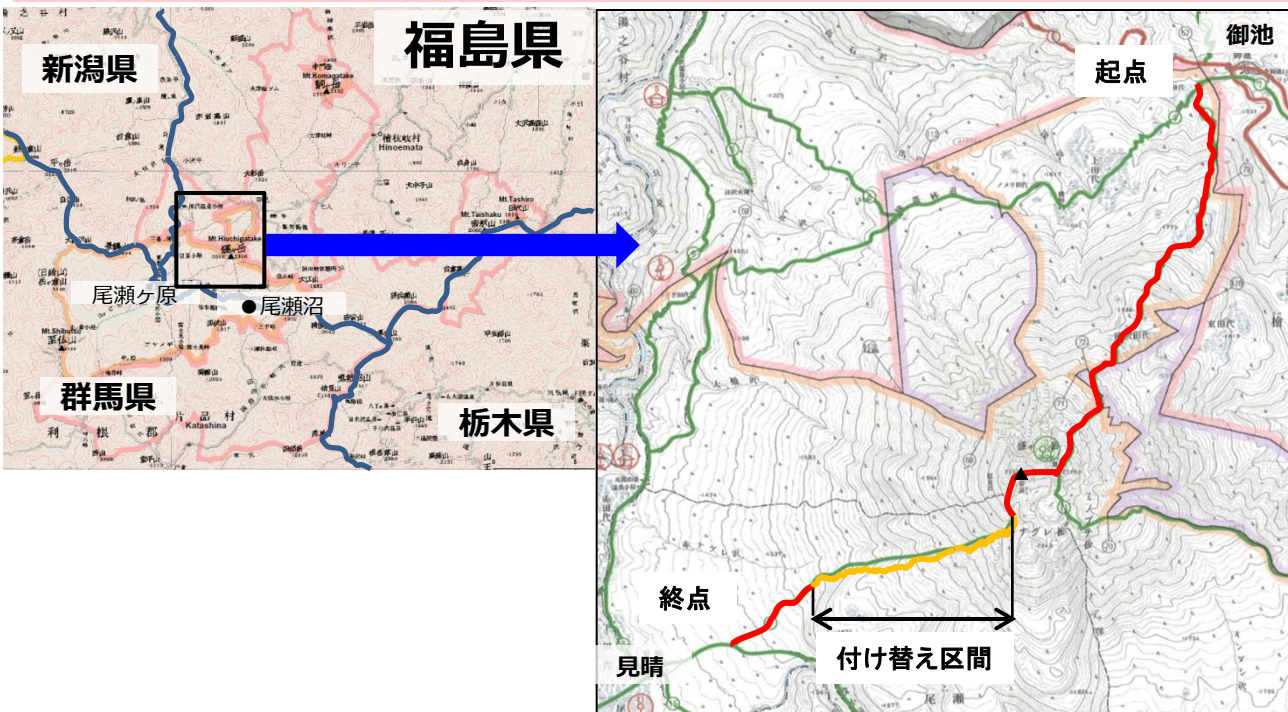
燧ヶ岳登山線道路（歩道）

変更

路線距離：6.8km→7.4km

執行者：福島県

特別保護地区（国有林）



尾瀬沼から見た燧ヶ岳



燧ヶ岳山頂から尾瀬ヶ原を望む

- 御池及び尾瀬ヶ原から燧ヶ岳に至る登山道。
- 頂上付近はハイマツ帯。標高を下げるにつれてオオシラビソ林、ブナ林へと林相が変化。北側には傾斜湿原も存在。
- 起点には御池集団施設地区、終点付近には見晴園地といった利用拠点が存在

秩父多摩甲斐国立公園

三ツ沢日の出山線道路（歩道）

決定

路線距離：2.8km

執行予定：東京都

第2種特別地域、第3種特別地域（日の出町有地、民有地）

スギ人工林を中心とした針葉樹
（貴重な植物等はない）



日の出山山頂



日の出山山頂からの眺望

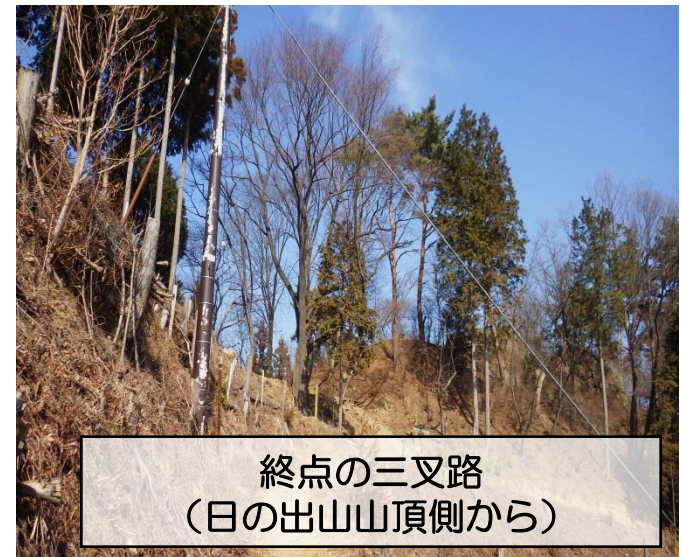


日の出町運営温泉施設「つるつる温泉」

- 近年、本歩道の年間利用者数が増大し、計画的な登山道整備が必要になっている。
- 本歩道の整備は登山口にある日の出町運営の温泉施設の利用者数増加にも寄与する。

ベンチや木製階段の新設

路線距離：2.8km



- 現在、登山道の実質の管理者は町と地元住民
- 都や町によって既に簡易な標識等設置済み